

児童生徒の「こころのサポートチーム」について 岩手県教育委員会

スーパーバイザー

兵庫教育大学
大学院
富永良喜
教授

児童生徒の「こころのサポートチーム」会議

県教育委員会

総合教育センター

サポートチーム

児童生徒の「こころのサポートチーム」

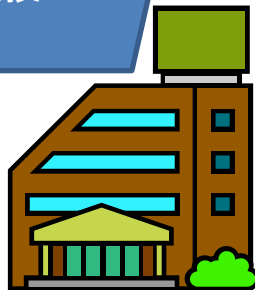
スクールカウ
ンセラー

特別支援教育
担当

教育相談担当

学識経験者

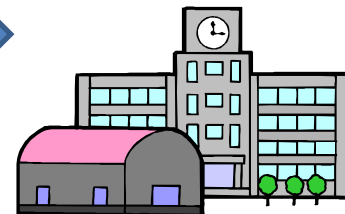
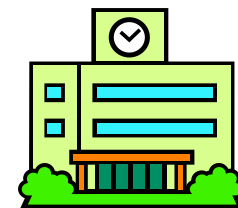
訪問支援



サポートチームは、
総合教育センターを
拠点として活動

- 資料作成(教員、保護者向け)
- 中長期プログラム作成
- 共通アンケート作成
- ストレスマネジメントプログラム作成
- アンケート分析、対応策検討
- その他

- 研修(教員等対象) 4月
 - ①子どもの心の理解とケア
 - ②児童生徒との接し方
 - ③今後の見通し
- 目的訪問 5月以降
 - ①学校訪問(カウンセリング)
 - ②教育事務所、教育委員会
 - その他



小学校・中学校・高校

○目的

東日本大震災津波により、心にダメージを受けた児童生徒の心のサポートのために、臨床心理士等で構成する「こころのサポートチーム」(以下「チーム」)を結成し、組織的・継続的に支援を行う。

○県教育委員会の取組

県内の公立学校を対象に、同じ資料、様式を使用し、中長期に渡り「心のサポート」を実施する。

- ・「チーム」による研修、目的訪問、緊急支援派遣の実施
- ・「チーム」による中長期の「こころのサポート」プログラム等の作成
- ・「チーム」による教員等向け資料作成及び「こころのカルテ」の作成
- ・文部科学省事業「スクールカウンセラー等活用事業」及び県事業「高校カウンセラー配置事業」に加え、県外臨床心理士等が、沿岸南部、宮古、県北教育事務所管内の被災に関係した全ての学校に対して、週2～3回教育相談等ができる体制を構築する。

□ その他の活動

- 1 ふれあい電話を活用した、児童生徒保護者からの相談への対応
- 2 教育相談電話を活用した、教員、スクールカウンセラーからの相談への対応

<年間スケジュール(予定)>

- 1 学校再開以前
 - * 児童生徒のこころのサポート研修会(県内17カ所)
 - * 電話相談(通年)
- 2 学校再開直後
 - * 児童生徒の個別面談(教員)
 - * SCの中学校配置
- 3 5月以降
 - * こころのサポートチーム学校訪問開始
- 4 学校再開から3ヶ月
 - * 個別アンケート実施
 - * 児童生徒のこころのサポート研修会(全県を対象に8カ所)
- 5 学校再開から10ヶ月
 - * 児童生徒のこころのサポート研修会(沿岸部中心に4カ所)